

「舞鶴市における持続可能な医療提供体制の実現に向けた協議開始に係る基本合意書」締結式の開催について

本市では、令和6年6月に、市内公的4病院長や舞鶴医師会長、京都府立医科大学教授、そして舞鶴市長等で構成する「舞鶴市医療機能最適化検討会議」を設置し、地域医療の現状を踏まえながら、今後の医療提供体制のあるべき姿について検討を重ねてきました。

この検討会議では、各公的病院の診療情報や経営情報を交えた現状課題分析や、人口構造の変化に伴う将来見通し、そして現場を支える医療スタッフの意見等を踏まえた上で、持続可能な医療提供体制の実現には、医療機能の再編や、病院の統合を含めた抜本的な体制の見直しが必要であるとの結論に至り、今後のあるべき姿として想定される5つの再編・統合パターンを抽出したところです。

今後は、公的病院の再編・統合を視野に入れた詳細シミュレーションを進めていくこととしていますが、より具体的な検討へと移行するにあたり、舞鶴市長及び公的4病院長との間で「舞鶴市における持続可能な医療提供体制の実現に向けた協議開始に係る基本合意書」を締結する運びとなり、下記のとおり締結式を執り行いますので、お知らせします。

記

1. 日 時： 令和7年2月21日（金） 18時00分から

2. 場 所： 舞鶴市役所 301会議室

3. 内 容：

（1）趣旨説明

（2）基本合意書への署名

◆締結者：	舞鶴市長	鴨田 秋津	
	舞鶴医療センター	法里 高	院 長
	舞鶴共済病院	沖原 宏治	病院長
	舞鶴赤十字病院	片山 義敬	院 長
	舞鶴市民病院	重見 研司	病院長

（3）質疑応答

4. 備 考： 本締結式は、公開の場で開催いたします。

